



# まちがど トピックス



## ■市総合防災訓練～いざというときに備えて～

11月18日、市総合防災訓練が実施されました。

第1部では、災害時の避難所となる第二・第三中学校区内の小・中学校などで、避難訓練が実施され、参加者はいざというときに備えて、災害用伝言ダイヤル「171」の使い方などを熱心に学んでいました。第2部では、大阪大谷大学グラウンドで、消防、警察、自衛隊をはじめ、消防団や自主防災組織、災害救助犬による倒壊家屋からの救出救助訓練なども実施されました。



## ■認知症について理解を深める

11月17日、すばるホールで、第9回とんだばやし認知症市民フォーラムが開催されました。

パネルディスカッションでは、整形外科医、内科医、歯科医、薬剤師がそれぞれの立場から認知症予防のポイントについて話をしました。

また、小学生による認知症に関連する本を読んで書いた読書感想文の朗読や認知症サポート医による講演会なども実施され、参加者は認知症について理解を深めていました。

## ■冬の夜を彩る光の小径<sup>こみち</sup>

11月25日、金剛中央公園で、「金剛きらめきイルミネーション2018」点灯式と「金剛バル★Winter Land」が催され、ステージ発表や食事を楽しむ大勢の人でにぎわいました。

金、蒼、紅の3色の光に彩られた歩道では、ゆっくりと散策を楽しんだり、写真や動画を撮ったりする人々の姿がみられました。

なお、イルミネーションは、1月20日(日)までの午後5時～10時の間、楽しめます。



## 写真とともに見る11月～12月のできごと



## ■ 寺内町に新たな歴史

11月23日、富田林寺内町の各所で、「重伝建地区拡大選定記念イベント」が開催されました。

これは、寺内町の西側が平成30年8月に国の重要伝統的建造物群保存地区として追加選定され、寺内町全域が同地区に選定されたことを記念して実施されたもの。訪れた人たちは、歴史町歩きツアーなどのイベントを通して風情ある町並みを楽しむとともに、記念式典やシンポジウムに参加して寺内町について学んでいました。

## ■ 新鮮な農産物が勢ぞろい！

11月23日、石川河川敷川西グラウンドで、市農業祭が開催されました。

会場の即売コーナーは、ハクサイやキャベツ、ダイコン、ミカンなど新鮮な野菜や果物を買求める多くの人でにぎわっていました。

また、本市特産の「えび芋」をはじめ野菜をたっぷり使って大鍋で煮込んだ豚汁や、「奇跡の復興米」を使ったおにぎりが来場者に振る舞われ、みんなおいしそうに頬張っていました。



## ■ 新たな持ち主の下へ

11月26日～28日、市役所で、良品彩々（イイモノイロイロ）～リユース展が開催されました。

同展では、リユース図書や植木鉢など無料の持ち帰り品が数多く用意され、最終日には本棚などのリユース家具が当たる抽選会も実施されました。担当者は「市内で出されるごみの分別は年々進んでいる。同展のような啓発イベントを通じて、さらにごみの減量や資源化が進めば」と話していました。

## ■ つつじ号がリニューアル

12月4日、中央図書館の自動車文庫「つつじ号」が新しい車両にリニューアルしました。

今回で4代目となる「つつじ号」は、3代目（写真右奥側）と比べて小型化され、本を手に取りやすいよう本棚は低い位置となり、子どもやお年寄りにも優しい車両となっています。

今後も皆さんに素敵な本との出会いを楽しんでいただけるよう、「つつじ号」は市内各所を巡回していきます。

